

# 施 政 概 要

平成29年第2回（6月）市議会定例会

四 街 道 市

※ 予定事項等が含まれていることや5月31日時点の内容である  
ことから、今後の状況により、内容が変更する場合があります。



## 【はじめに】

本日、ここに、平成29年第2回四街道市議会定例会を招集いたしましたところ、議員各位にはご参集をいただき、誠にありがとうございます。

本定例会に提案いたしました案件につきましては、よろしくご審議くださいますようお願い申し上げます。

それでは、施政の概要について申し上げます。

はじめに、庁舎整備についてでございますが、市民の皆様の安全・安心を支える拠点として、大きな災害時においても役所機能を失うことのない強い庁舎を備えることは喫緊の課題でございます。そうした中、熊本地震を教訓に国も本年度から4年間、「市町村役場機能緊急保全事業」として庁舎建て替えに対する財政支援を創設しました。多額の費用を要する庁舎整備において、財政支援があることは、整備を実行する上で大きな判断材料になり得るものでございます。そこで本市では、この国からの財政支援を活用して25年に作成した「四街道市庁舎整備基本計画（案）」を実行に移す好機であると捉え、本年度から整備に向けた業務に着手するため、本定例会に提案の補正予算案に係る予算を計上させていただいたところでございます。

それでは、本市の直面する重要事項及び懸案事項への取組については、31年度を開始年度とする「四街道市総合計画後期基本計画」の策定に向け、庁内横断的な推進組織である総合計画推進本部において策定方針を定めるとともに、この策定方針に基づきリーディングプロジェクトを検討する専門部会を設置しました。

ごみ処理施設については、引き続き次期ごみ処理施設建設等に関する連絡協議会において、施設建設事業及び地域振興事業等の協議を進めています。また、次期ごみ処理施設の建設に向け、整備運営事業発注支援業務、用地造成基本設計及び生活環境影響調査の発注準備を進めています。

こどもルームについては、増設を進めてまいりました南小学校及び四和小学校のこどもルームが4月1日にそれぞれ開所し、市内のこどもルームは17か所となりました。

ひとり親家庭の支援については、中学生を対象とした学習支援事業の実施に向け、公募型企画提案方式による委託事業者の選定を進めています。

小中一貫教育については、学習面、生活面ともに系統化された教育活動の実

践に向け、学校間の連携を更に深めるとともに、小中一貫教育の考え方を共有するため、4月に小中一貫教育コーディネーター会議を開催しました。また、義務教育9年間を見通した外国語教育を推進するため、旭中学校区の各校をモデル校として、小学校における英語教育の在り方について研究する準備を行います。

地方創生の取組については、交流人口の増加に向け、鹿放ヶ丘地区等の地域資源を活用した観光支援事業と、いんばの玄関口“四街道”交流移住コンシェルジュ事業の支援を行っています。

シティセールスの推進については、市の認知度向上を図るためのPRパンフレットの制作と市内周遊イベントの実施に向け、業務委託の発注準備を進めています。

広域行政の推進については、本市、千葉市及び市原市における保育事業を中心とした子ども・子育て支援サービス等の広域連携として、4月から一時保育やファミリー・サポート・センターの相互利用を開始しました。また、千葉市と本市との連携を更に深めるため、職員の人事交流を行いました。

続きまして、主要施策について、総合計画の基本目標に沿って申し上げます。

## 【分野別の施策】

基本目標1「だれもが健康でいきいき暮らせるまち」の分野でございますが、子ども家庭支援については、28年度に整備を進めてまいりました民間による認可保育所3か所が4月1日に開所し、市内認可保育所等の定員は1,192人となりました。なお、4月1日時点で待機児童が生じていることから、来年4月の待機児童の解消に向け、「四街道市待機児童解消加速化プラン」を策定しました。

高齢者支援については、「四街道市在宅医療・介護連携支援センター」の設置について、国立病院機構下志津病院との協議が整ったことから、5月1日に同病院内にセンターを設置し、地域の医療・介護資源の把握、医療・介護関係者の研修など、8つの事業を委託しました。また、委託事業のうち、在宅医療・介護連携に関する相談支援は、9月までの業務開始に向け、準備を進めています。

障害者支援については、4月から窓口の手話通訳者の配置を週2日から週5日とし、手話通訳を必要とする方への窓口サービスの充実を図りました。

健康づくりについては、検診事業において、自己負担金の見直しを行ったほ

か、児童扶養手当受給者などのひとり親を対象に検診を無料化するとともに、集団検診に加え、6月から個別検診として、新たに契約医療機関での胃内視鏡個別検診及び肺がん・結核個別検診を開始しました。

#### 基本目標2「安全・安心を実現するまち」

の分野でございますが、消防・救急については、7月2日に成田市で開催されます「第37回千葉県消防協会印旛支部消防操法大会」に向け、本市の代表としてポンプ車操法の部で出場する第4分団及び小型ポンプ操法の部で出場する第5分団が訓練に励んでおります。

消費者保護については、多様化・複雑化する消費者トラブルや多重債務などの消費者被害を未然に防止するとともに、暮らしに役立つ知識や情報を提供する、全7回の消費生活講座の開催に向け、6月6日から受講者の受付を開始します。

#### 基本目標3「豊かな心を育み学ぶ喜びを実感できるまち」

の分野でございますが、子ども教育については、新学習指導要領が29年3月に公示され、小学校は32年度から、中学校は33年度から全面実施となるため、新学習指導要領を見据えた教職員研修会の準備を進めています。また、小学校における外国語教育については、30年度からの先行実施に向け、準備を進めています。

教育環境の整備では、千代田中学校の大規模改造工事設計委託契約を締結するとともに、四和小学校及び四街道北中学校におけるトイレの洋式化に向けた工事の発注準備を進めています。

生涯学習については、市民に専門的知識等を提供し、まちづくりの推進に役立てるため、市民大学講座一般課程の受講生を募集したところ、103人の申込みがありました。現在、6月10日の開講に向け、準備を進めています。

#### 基本目標4「みどりと都市が調和したうるおいのあるまち」

の分野でございますが、環境保全については、大日地区で確認された地下水水質に係る環境基準を超過する井戸の周辺地区内における表層の土壌ガス調査及び地質ボーリング調査の実施に向け、諸手続を進めています。

循環型社会については、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会が実施する「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」に参加しました。今後は、市内公共施設に設置している使用済小型家電回収ボックスから回収した小型家電を大会に使用するメダルの原材料として提供します。

住環境については、空家等の適正管理や有効活用方策など、空家等対策の推

進に係る計画の策定に向け、準備を進めています。また、本市と千葉県公共嘱託登記司法書士協会、千葉県宅地建物取引業協会印旛支部及び四街道市シルバー人材センターにおいて「空家等対策の推進に関する協定」を締結し、空家等相談業務を開始しました。

生活基盤については、大日緑ヶ丘34号線ほか2路線の道路排水施設整備工事及び東部排水路ほか1路線の排水路整備工事の発注準備を進めています。

また、四街道雨水幹線の溢水解消に向け、バイパス管等の整備に係る基本設計等の発注準備を進めています。

水道事業では、安定した給水と安全性を確保するため、第2浄水場の計装設備更新等工事の発注準備を進めるとともに、大日地先の配水改善工事を発注しました。

#### 基本目標5 「にぎわいと活力にあふれるまち」

の分野でございますが、道路・交通については、都市計画道路3・3・1号山梨臼井線において道路改良工事を進めているほか、3・4・7号南波佐間内黒田線の用地取得に向け、準備を進めています。また、大日五差路の交差点改良事業では、引き続き用地取得に努めるとともに、交差点改良工事の発注準備を進めています。

交通環境の整備では、鹿放ヶ丘半台1号線の舗装修繕工事及び栗山42号線の道路改良工事の発注準備を進めています。

市街地形成については、成台中土地区画整理事業において、都市計画道路3・3・1号山梨臼井線の現道部分の工事に着手するため、準備を進めています。また、鹿渡南部特定土地区画整理事業及び物井新田土地区画整理事業については、事業期間を1年間延伸し、本年度末とする事業計画の変更について、千葉県知事の認可を受けました。

都市核等の計画的形成では、四街道駅南口地区再開発事業については、近年の経済情勢や権利者の合意形成の状況から4月22日に行われた準備組合総会において活動を一時休止することになりました。

産業については、中心市街地と商業の活性化を促進するため、29年度空き店舗等活用事業の募集を開始しました。

農林業では、認定農業者を講師に迎え、子育て世代を対象とする市民親子農業収穫体験講座の参加者を募集したところ、22組53人の申込みがありました。5月6日には第1回目の「苺の育て方と収穫体験」を開催し、参加者から大変好評をいただいたところです。

#### 基本目標6 「ともに創る将来に向けて持続可能なまち」

の分野でございますが、みんなで地域づくりについては、「みんなで地域づくり事業提案制度（コラボ四街道）」の提案事業として、２月に採択された１３事業に対し、各団体への補助金交付等の手続を進めています。また、本年の全国広報コンクール広報企画部門において、「ドラマチック四街道プロジェクト」が、「日本広報協会会長賞」を受賞しました。

中学生模擬議会については、中学生の市政への関心と理解を深め、議会運営の仕組みを体験的に学んでもらう場として、７月２８日に「私たちの住みたいまち四街道」をテーマに開催します。

シティセールスについては、５月１２日にNHKラジオ番組の公開録音を市文化センター大ホールにて開催し、市内外から多くの方のご来場をいただきました。

行財政運営については、「第８次四街道市行財政改革推進計画」の策定に向け、基本方針を定めるとともに、この方針に沿って計画の策定作業を進めています。

以上、これまでの施政の概要について申し上げます。

今後とも、市勢発展のため、全力を傾注し、市政の課題に取り組んでまいります。

議員各位におかれましては、より一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

平成２９年６月５日

四街道市長 佐 渡 斉